

公益社団法人 広島県パラスポーツ協会

PARASPORTS HIROSHIMA

広報誌

発行日
令和5年7月5日発行

26号



PICKUP
01

広島県パラスポーツ協会の組織体制を強化します!

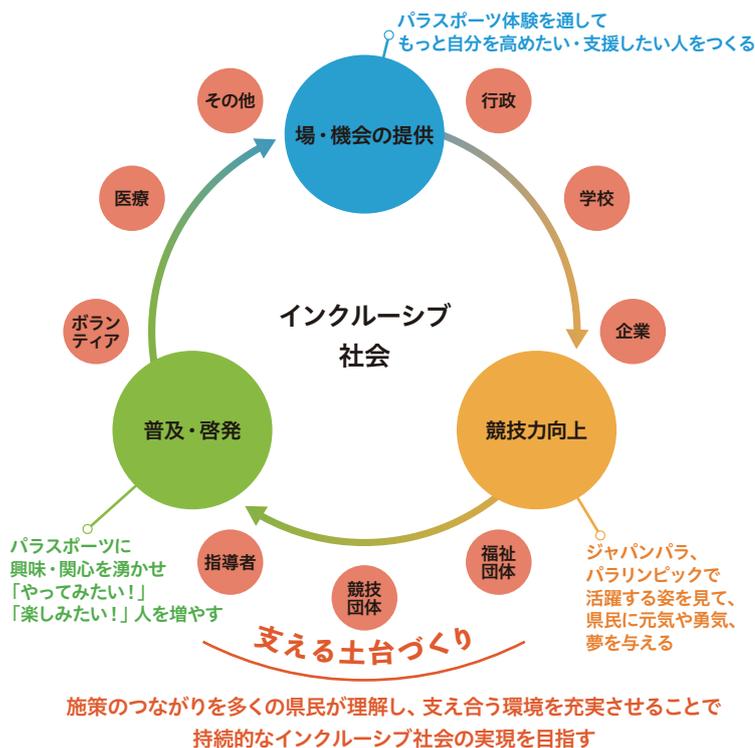
令和5年度より、広島県パラスポーツ協会は広島県と連携し、新たな事業計画を制定、運営体制を強化する第一歩を踏み出しました。

まずは運営管轄を二分化し、本拠地である東広島市のスポーツ交流センターには総務経理課と事業運営課を、そして新たに広島県庁スポーツ推進課内に企画推進課を設置し、体制の強化を図るとともに、『普及・啓発』『場の充実・機械の確保』『競技力向上』の3つの施策の柱を創り、キープレイヤー*1と連携をしながら推進をしていく、コーディネーター事業を始動しました。*2

(*1市町、医療関係者、大学、指導者、学校、競技団体、ボランティア、福祉関係者、他、関係団体)

これに伴い、運営部では、事務局長を新たに迎え、法人の核となる事業の運営や、現場に特化した任務を、企画部ではこれまでの事業に加えて新たなイベントの企画、推進を主とした活動を行っております。

これまで皆さまの支えにより7年目を迎えることができたことに感謝し、今後もより一層、県内のパラスポーツ事業の充実を目指し、県と県パラスポーツ協会は一体となって尽力いたします。

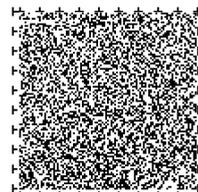


PICKUP
02

局長あいさつ

令和5年4月より広島県パラスポーツ協会事務局長を拝命いたしました熊谷です。本年度からの新組織の運営と新たな事業計画の推進に尽力してまいります。

私自身これまでパラスポーツに関わることはありませんでしたが、東京パラリンピックや車いすテニスの国枝慎吾さんの活躍など国内のパラスポーツへの認知や理解が高まる中、広島県のパラスポーツの振興を図り、もっと活力ある共生社会の実現に向けて、組織一丸となって取り組んでまいります。どうぞよろしく申し上げます。



1 | 第17回広島県障害者陸上競技大会

「第17回広島県障害者陸上競技大会」を東広島運動公園陸上競技場にて、選手約250名を迎えて開催しました。

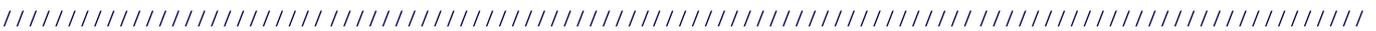
天候は曇りから徐々に晴れ、競技序盤こそ雨の心配がありましたが、終盤頃には夏を感じられるほどの快晴となりました。新型コロナウイルス感染症の規制も緩和され、参加の選手も昨年より増加いたしました。引き続き感染対策を行いながらですが、徐々に以前のような活気ある大会に戻りつつあります。

皆さん一生懸命競技をしている姿がとても印象的で、トラック競技ではゴール時に選手がガッツポーズや歓喜の声をあげている姿はとても輝いていました。

また、ボランティアの方々も約200名にご協力をいただきました。昨年までは、大きな声での応援もできず、選手への対応も感染対策の観点から必要最低限でしたが、今年は規制が緩和されたことにより、表彰状の受け渡しも手渡しができるようになり、声を出しての応援も解禁されました。

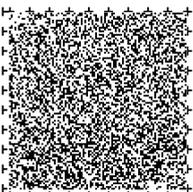
このような光景を久しぶりに見ることができ、スポーツを通して、つながりの輪が広がっていく素晴らしさを改めて感じました。

この大会から全国障害者スポーツ大会の広島県代表選手が選出されます。鹿児島の地でも皆さんの活躍を期待します。



2 | あいおいニッセイ同和損害保険株式会社様よりご寄附をいただきました。

今年もあいおいニッセイ同和損害株式会社 MS&AD ゆにぞんスマイルクラブ様よりご寄附をいただきました。当協会の創設時よりご支援いただいております。いただきましたご寄附で毎年競技用具等を購入させていただきます。この競技用具は、貸出等も行っており、どなたでもご利用いただけますのでぜひご利用ください。



新事業『インクルーシブ・スポーツ・フェスタ広島』スタート!

令和5年度にスタートした協会の体制強化より、『インクルーシブ・スポーツフェスタ・広島』(以下フェスタ)を新たな事業の一環として開催することとなりました。

開催の趣旨として、障害の有無にかかわらず、だれもが参加できて楽しめるイベントを行うことで、パラスポーツの普及を通じた多様性を認め合う平和な共生社会の実現を目指すことを掲げています。

今年度のフェスタは東広島市(東広島運動公園)がメイン会場、隣接する市町をサブ会場とし、次年度以降も、県内を4つの地域に分割し、毎年各市町持ち回りで開催をすることで、継続的かつ包括的に、県内を巻き込んでいきます。

第一回の開催を皮切りに、県内のパラスポーツがますます盛り上がることを期待しています!



スペシャルゲスト



東京2020パラリンピック
車いすバスケットボール 銀メダリスト
香西 宏昭 選手



東京2020パラリンピック
陸上競技 やり投げ(F46)
白砂 匠庸 選手

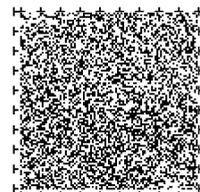


東京2020パラリンピック
陸上競技 走幅跳(T64)
中西 麻耶 選手

※7月5日現在



詳しくは広島県パラスポーツ協会の
HPをご確認ください。



行事予定

主催事業

■ インクルーシブ・スポーツ・フェスタ広島2023

開催日 令和5年9月30日(土)～10月1日(日) 場所 東広島運動公園 他

■ 特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」広島県選手団派遣

開催日 令和5年10月28日(土)～30日(月) 場所 鹿児島県

■ 第4回広島県障害者ポッチャ競技大会(第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」広島県代表選手選考会)

開催日 令和5年11月19日(日) 場所 スポーツ交流センターおりづる

■ 第7回広島県特別支援学校スポーツ交流会

開催日 令和5年12月9日(土) 場所 広島県立総合体育館

■ 令和5年度初級パラスポーツ指導員養成講習会

開催日 令和6年1月13日(土)・14日(日)・20日(土)・21日(日) 場所 スポーツ交流センターおりづる

共催事業

■ 第28回広島県障害者卓球大会(身体障害者の部)

開催日 令和5年10月15日(日) 場所 スポーツ交流センターおりづる

■ 第23回広島県障害者フライングディスク競技大会

開催日 令和5年11月12日(日) 場所 道の駅湖畔の里福富 多目的グラウンド

■ 第28回広島県障害者卓球大会(知的障害・精神障害の部)

開催日 令和6年2月25日(日) 場所 スポーツ交流センターおりづる

協力事業

■ ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト(J-STARプロジェクト)パラリンピック競技 測定会

開催日 令和5年8月6日(日) 場所 スポーツ交流センターおりづる

後援事業

■ 令和5年度公認中級パラスポーツ指導員養成講習会(3) 主催:公益財団法人日本パラスポーツ協会

開催日 令和5年8月21日(月)、22日(火)後期:令和5年11月25日(土)、26日(日) 場所 スポーツ交流センターおりづる

あとがき

協会の組織体制も変わり、毎日目まぐるしく過ぎ去っています。インクルーシブ・スポーツ・フェスタ広島2023ではより多くの方にパラスポーツを楽しんでいただけるよう準備を進めて参ります。障がいのある・なしは関係なく楽しめますのでご参加お待ちしております。

発行

公益社団法人 広島県パラスポーツ協会

総務経理課 事業運営課

〒739-0036 広島県東広島市西条町田口 295-3 広島県立障害者リハビリテーションセンター スポーツ交流センター内

TEL:082-426-3333 FAX:082-425-6789

企画推進課

〒730-8511 広島県広島市中区基町10-52 広島県庁 スポーツ推進課内

TEL:082-225-7380 FAX:082-225-7386

Mail:hiroshima-psa@vesta.ocn.ne.jp ホームページ:http://www.hpsa.info/

